

事務事業名	希望園管理運営事業 三国			事業コード	03010210101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	田多 敏幸
事業対象	障害者基本法第2条に規定するもので、義務教育の終了年齢に達した者。 平成22年4月より、障害者自立支援法に準ずる業務内容に変更。				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	障がい者福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理(補修)事業・地域活動支援センター業務
根拠法令	有	障害者基本法・障害者自立支援法			
根拠例規	有	坂井市希望園条例・坂井市三国希望園施行規則			
関連計画・マニュアル	無				
【事業の概要】 事業の目的・事業の概要等	心身障害のため一般企業に雇用されることが困難な心身障害者に勤労の尊さを教導するとともに働く喜びを与え、もって障害者の福祉増進を図り、社会復帰の基礎づくりを図る事業です。 市内の障害者及び障害児に対して自立及び社会参加を支援することにより、障害者福祉の増進を図ります。 平成25年4月から、就労継続支援B型事業を主体として運営していく。				
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理委託しています。 施設の運営管理の他、地域活動支援センター業務の委託をしています。 「業務内容等」 坂井市三国希望園の運営業務 施設維持管理業務 地域活動支援センターの運営業務 平成25年度より 就労継続支援B型の運営業務				

すぐに行ける改善提案	22年度より障害者自立支援法による地域活動支援施設に移行し、事業に対する地方交付税を確保することができた。 三国地区に事業所はなく、地域の障害者支援をする事業として、この制度を利用し、平成25年度より就労継続支援B型に移行し、地域力向上の観点から更なる実績を残すように支援します。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	施設にも備品にも老朽化が見られます。修繕箇所等の早期発見を心がけ、安全と利便性を図るよう努めます。

【前年度改善案に対する取組状況】 有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	C
【担当者評価】 妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【効率性】 効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害児(者)福祉費				
【事業のコスト】 コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	21,046	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	498	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	29	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	21,573	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.26	人	1,848	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00	人	千円	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.26	人	1,848	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	23,421	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		23,421	千円	千円	千円	千円				
財源合計	23,421	千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由	地域活動支援事業を見直し、就労継続支援事業B型に移行し、地域の障害者が働くことにより、収入を得られるような事業を展開する。			
実施主体の方向性	民間への移管を検討します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協議会が、就労継続支援事業B型の事業所として25年度から新体制で立ち上げる予定です。障害者の方に、仕事と職場を提供できるような事業を目指していきます。			
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由	指定管理委託料を見直し、25年度からは就労継続支援事業B型に移行し、維持管理委託料のみを予算計上しました。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	25年度新体制を立ち上げたところなので、現状の人員は最低限度必要と考える。			
すぐに行ける改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【事業の成果】 成果	登録者数	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度		
		目標値	23	達成率	25	達成率	23	達成率	24	達成率
	実績値	20	86.96	22	88	23	22			
	利用者延人数	目標値	4268	達成率	4148	達成率	4209	達成率	3791	達成率
		実績値	4270	100.05	3908	94.21	4233	100.57	4209	111.03
	入場者数	目標値	4961	達成率	5060	達成率	5296	達成率	4958	達成率
		実績値	5182	104.45	4961	98.04	5060	95.54	5296	106.82
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率	
	実績値									
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率	
	実績値									
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率	
実績値										

事務事業名	三国社会福祉センター管理運営事業 三国			事業コード	03010300101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	萬道 浩子
事業対象	指定管理者の許可を受けた者、利用者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理(修繕)業務
根拠法令	無				
根拠例規	有	坂井市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例・坂井市三国社会福祉センター条例・坂井市三国社会福祉センター条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市公共施設マネジメント白書—今後の公共施設のあり方・改善の方向性			
事業の概要	三国社会福祉センターを効率的に管理運営し、市民の福祉の増進と文化生活的維持向上を図ります。				
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理を委託しています。施設の運営管理の他、坂井市社会福祉協議会みくに支部・れんげの家・坂井市障がい者雇用ネットワークセンターの事務所として使用しています。 「事業内容」 三国社会福祉センターの運営業務 施設維持管理業務 坂井市社会福祉協議会みくに支部等の事務局 【委託料】 13,649,770円 【工事請負費】 682,500円(外階段タイル補修工事)				
事業の目的・事業の概要等					

すぐにできる改善提案	24年度は大原学園やニチイ学館の講座終了に伴い、利用人数、利用料収入ともに減少し、目標値を下回ったため、顧客の拡大に努めるよう指導していきます。		
目標年度 平成25 年度			
取組状況	社会福祉協議会も、団体等に働きかけ、顧客・利用者拡大につとめています。		
中長期的に取り組むべき改善提案	今後の公共施設のあり方の方針によると、将来的に施設の閉鎖の方針がでていますが、まだ必要とされている機能や役割が大きいため、業務内容を精査し、移転について検討していきます。		
目標年度 平成28 年度			
取組状況	必要とされている業務や機能をみきわめ、移転の可能性、また移転先について検討していきます。地域や住民の意向を確認していきます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
効率性	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
有効性	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉施設費				
コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	13,650	千円	13,814	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	683	千円	2,121	千円	千円	千円		
	事業費合計	14,332	千円	15,935	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.34	人	2,417	千円	0.02	人	136	千円
		臨時職員	0.00	人	千円	0.00	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.34	人	2,417	千円	0.02	人	136	千円
	総事業費	16,749	千円	16,071	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		16,749	千円	14,970	千円	千円	千円			
財源合計	16,749	千円	16,071	千円	千円	千円				

成果	指標名	単位	年度	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
成果	利用者数	人	円	1860000		1500000		1500000		1500000	
				実績値	1531375	82.33	2681050	178.74	2447050		2407250
活動	利用者数	人	円	32310		36977		30250		30625	
				実績値	29566	91.51	37869	102.41	32476		36800
活動	利用者満足度(普通以上)	%	円	32310		36977		30250		30625	
				実績値	29566	91.51	37869	102.41	32476		36800
			%	100		100					
				実績値	74.4	74.4	95.9	95.9			
			%	達成率		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
			%	達成率		達成率		達成率		達成率	
				実績値							

【事業の成果】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	坂井市の公共施設のあり方によれば、当該施設は閉館する予定なので、閉館の時期までは現状維持を遂行します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	坂井市の公共施設のあり方によれば、当該施設は閉館する予定なので、閉館の時期までは現状維持を遂行します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	坂井市の公共施設のあり方によれば、当該施設は閉館する予定なので、閉館の時期までは現状維持を遂行します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	坂井市の公共施設のあり方によれば、当該施設は閉館する予定なので、閉館の時期までは現状維持を遂行します。			
すぐにできる改善提案				
目標年度	—	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	—	年度		

事務事業名	三国健康管理センター管理運営事業 三国			事業コード	03010500101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	萬道 浩子
事業対象	市民（65歳以上の高齢者・市民・老人会など）				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	高齢者福祉の充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設の清掃及び警備保障等
根拠法令	無				
根拠例規	有 坂井市都市公園条例・坂井市都市公園三国運動公園健康管理センター規則				
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

高齢者が要介護に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように、予防事業を行う施設の維持管理を行います。

高齢者の体力、健康の増進のための介護予防拠点施設として、三国運動公園健康管理センターの維持管理を行う。

【事業の目的・事業の概要等】

需用費	消耗品費	56,631円
	燃料費	2,043,132円
	光熱水費	12,905,350円
	修繕料	614,887円
役務費	通信運搬費	63,987円
	手数料	152,250円
	保険料	19,951円
委託料		3,066,974円
使用料		164,015円
備品購入費		44,625円

すぐに行える改善提案	介護予防拠点施設として、利用者の、体力の向上や健康の増進に努めていきます。		
目標年度	平成25	年度	
取組状況	公平で、利用者のニーズに応じたサービスを提供してまいります。		
中長期的に取り組むべき改善提案	介護予防拠点施設として、利用者の、体力の向上や健康の増進に努めていきます。		
目標年度	平成25	年度	
取組状況	公平で、利用者のニーズに応じたサービスを提供してまいります。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
効率性	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
有効性	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費				
コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度		
		報酬	千円		千円		千円		千円	
		委託費	3,109千円		9,663千円		千円		千円	
		需用費	15,659千円		707千円		千円		千円	
		役務費	241千円		178千円		千円		千円	
		その他	251千円		4,890千円		千円		千円	
	事業費合計	19,260千円		15,437千円		千円		千円		
	人件費	正職員	0.30人	2,133千円	0.30人	2,039千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	2.00人	4,000千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	2.30人	6,133千円	0.30人	2,038千円	人	千円	人	千円
	総事業費	25,393千円		17,475千円		千円		千円		
事業費	特定財源	国県支出金	千円		千円		千円		千円	
		使用料・手数料	千円		千円		千円		千円	
		分担金・負担金	千円		7,576千円		千円		千円	
		地方債	千円		千円		千円		千円	
		その他	10,660千円		1,931千円		千円		千円	
	一般財源	14,733千円		7,968千円		千円		千円		
	財源合計	25,393千円		17,475千円		千円		千円		

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由				
すぐに行える改善提案				
目標年度	—	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	—	年度		

成果	利用者数	人	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度			
			目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率		
活動	利用者数	人	目標値		11277	---	11803	---	13205	---	12839	---
			実績値		11277	---	11803	---	13205	---	12839	---
			目標値									
			実績値									
			目標値									
			実績値									
			目標値									
			実績値									

【事業の概要】

【事業の目的・事業の概要等】

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	省エネ対策事業 三国			事業コード	03010500101		
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	萬道 浩子		
事業対象	65歳以上の坂井市在住の高齢者						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	高齢者福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	無						
事業の概要	エコ修繕の実施						
	エコ修繕を施行しました ストレージタンクマンホール保温工事 21,000円						
事業の目的・事業の概要等							

すぐに行ける改善提案	引き続き省エネを心がけていきます。
目標年度 平成25 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	引き続き省エネを心がけていきます。
目標年度 平成25 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費				
コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	21 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	21 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.08 人	569 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.08 人	569 千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	590 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
		地方債	千円	千円	千円	千円				
その他		千円	千円	千円	千円					
一般財源		590 千円	千円	千円	千円					
財源合計	590 千円	千円	千円	千円						

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
すぐに行ける改善提案				
目標年度	— 年度			
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	— 年度			

成果	エコ修繕	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
		目標値	件	1	達成率	達成率	達成率	達成率
	実績値	1	100					
	目標値		達成率	達成率	達成率	達成率		
	実績値							
	目標値		達成率	達成率	達成率	達成率		
	実績値							
	目標値		達成率	達成率	達成率	達成率		
	実績値							
	目標値		達成率	達成率	達成率	達成率		
	実績値							

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】